

	ねらい	当事業所でのプログラム例
健康・生活	(a) 健康状態の維持・改善 (b) 生活のリズムや生活習慣の形成 (c) 基本的生活スキルの獲得	・手洗い、着脱、食事、排泄（一人一人の排尿排泄時間の記録→意思表示が困難な子どもでも、異変に気付けるように、排尿や排泄の様子も細かに観察する） ・SST活動における挨拶練習 ・整理整頓された環境作り（おもちゃの整理整頓、個別療育用のパーテーションの設置）
運動・感覚	(a) 姿勢と運動・動作の向上 (b) 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用 (c) 保有する感覚の総合的な活用	・集団療育での粗大活動におけるサーキットあそび（平均台、トンネルくぐり、トランポリン、けんけんば等）、車のおもちゃを使用した足漕ぎ運動、パルレントイを使用した跳躍運動 ・集団療育でのリトミック活動におけるリズムあそび（音を聞いて身体を自由に動かしたり、リズムに合わせて身体を動かす） ・感覚あそび（スライム作り、キネティックサンドを使用したあそび） ・聴覚に障がいのある子どもを支援するための、手話のカードを用いた伝達の補助
認知・行動	(a) 認知の発達と行動の習得 (b) 空間・時間、数等の概念形成の習得 (c) 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	・個別療育での数字あそび（フェルトボール等を使用した数量と数字の認識、プリントやイラストを使用した10以上の数の認識） ・個別療育での形あそび（マグネットパズルを使用した色と形の組み合わせの認識・模倣） ・個別療育での分類・マッチングあそび（イラストカードを使用した色と形の認識、出されたイラストと同じものを選別するマッチング、日常生活の物を形ごとに分類） ・タイマーを使用した時間制によるおもちゃ遊び
言語・コミュニケーション	(a) 言語の形成と活用 (b) 言語の受容及び表出 (c) コミュニケーションの基礎的能力の向上 (d) コミュニケーション手段の選択と活用	・個別療育でのことば遊び（ことばの模倣、イラストカードを使用した語彙練習、物の名称と言葉の一致、行動と言葉の意味の一致、模倣やストーリー等を使用した口と舌を動かす練習） ・SST活動における、シチュエーションごとの言葉の選び方 ・絵本を使用した場面の想定とその時の思いの伝え方 ・イラストカードを使用した環境作り（一日の流れや、部屋の中は歩こう等の約束事）
人間関係・社会性	(a) 他者との関わり（人間関係）の形成 (b) 自己の理解と行動の調整 (c) 仲間づくりと集団への参加	・自由時間では、部屋の各所にて違う遊びを設けた並行遊びを行う ・大人が介入し、役割分担したりルールを守って遊ぶ協同遊び（大きなブロックを使用したお家づくり、レゴブロックを使用した町作り、ごっこ遊び、だるまさんが転んだ、ボール遊び、ストレッチボールを使用したボール避けゲーム等） ・あさの会やおひるの会を通した小集団への参加